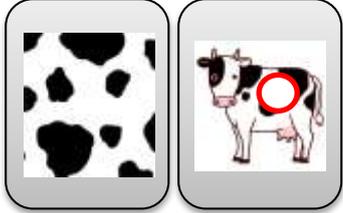


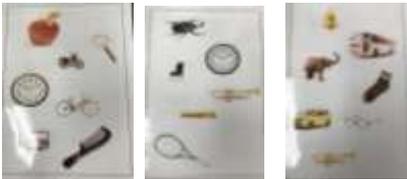
ステップ1

大項目	①保有する感覚の活用
小項目	【1】見る力を高める
タイトル (教材名)	同じものを早く見つけよう！パートI
目的 身につけてほしい力	・目の動きのトレーニング
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>各自動物カードを手に持ち、山積みの模様カードを一枚ずつめくって、出された模様カードに合う動物カード素早く見つけ、模様カードの上に置く。</p> <p>【作り方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物のイラストを用意する。 ・それをカードにし、模様の部分をくり抜く。 ・動物の模様のカードを用意する。 ・模様カードは4セットずつくらい準備しておき、参加人数に合わせて使用する。 <div style="text-align: right;">  </div>
教材の使用方法	<p>ルールを説明する</p> <ol style="list-style-type: none"> ①各自動物カードを持つ。 ②山積みした模様カードの一番上を一枚めくる。 ③出た模様にあう動物カードを見つけ、模様カードの上に置く。 ④手持ちのカードがなくなったら勝ち。
その他	

ステップ2

大項目	①保有する感覚の活用
小項目	【1】見る力を高める
タイトル (教材名)	同じものを早く見つけよう！パートⅡ
目的 身につけてほしい力	・目の動きのトレーニング
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>各自さまざまな色の表情カードを同時に見せ合い、描いてあるイラストを見て、同じものがあつた場合に中央に置かれたベルを鳴らす。</p> <p>【作り方】 インターネットで表情のイラストをダウンロードし、カードにする。</p> 
教材の使用方法	<p>ルールを説明する</p> <ol style="list-style-type: none"> ①各自表情カードを持つ。 ②掛け声で見せ合う。 ③各カードを見て、同じ表情がないか探す。 ④同じカードがあれば、中央のベルを鳴らす。 ⑤ベルを鳴らした人がカードをもらう。 ⑥手札がなくなって、一番多くカードを持っている人が勝ち。
その他	

ステップ3

大項目	①保有する感覚の活用
小項目	【1】見る力を高める
タイトル (教材名)	同じものを早く見つけよう！パートⅢ
目的 身につけてほしい力	・目の動きのトレーニング
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>自他が持つカードを見せ合い、描いてあるイラストを見て、同じものを素早く見つける。目の動きのトレーニングと友だちとの関係づくりの活動。</p> <p>【作り方】 インターネットで、イラストをダウンロードする。 1枚のカードに6～7個のイラストを挿入する。 カードは参加人数の3倍以上あると良い。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px; margin-top: 5px;"> ① ② ③ </div>
教材の使用方法	<p>ルールを説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * かけ声で見せ合う。 * お互いのカードに同じイラストを探す（ない場合もある）。 * 手持ちのカードがなくなったら主担者にもらいに行く。 <p>【使用方法】 カードを1人1枚配付し、教室内自由に動くように指示をする。 各自が友だちとかげ声に合わせてカードを見せ合う。</p>
その他	<p>【使用してみて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数は3人以上が望ましい。 ・繰り返していくなかで、集団のなかで注視する力がついてきたようである。 ・途中から必死さがでてきて、カードを見せ合うことが雑になってきていた。 ・友だちとの関わりを深めたりルールを守る意識が養われた。